

食育だより

2020.12.25 若草中学校健康指導部

もうすぐ、新しい年がはじまります。
給食室では、2021年も安心・安全でおいしい給食を目指していきます。
2021年もよろしくお願いたします。

給食の歴史

1月24日から30日は学校給食週間です。給食の歴史について簡単に説明します。

山形県の私立忠愛小学校で、貧困児童におにぎりや塩鮭、漬け物を昼食として出したことが始まり。

戦争で学校給食を続けることが難しくなり、学童疎開によりついに中止に・・・

試験的に東京・神奈川・千葉で戦後はじめての学校給食が作られました。

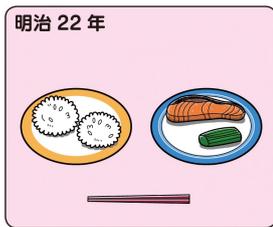
今では全国のほとんどの小中学校で給食が提供されています。

明治
22年

昭和
16~20年

昭和
21年
12月24日

令和
現在



中止



12月24日は学校が冬休みに入ってしまう時期なので、一か月後の1月24日が学校給食記念日となりました。

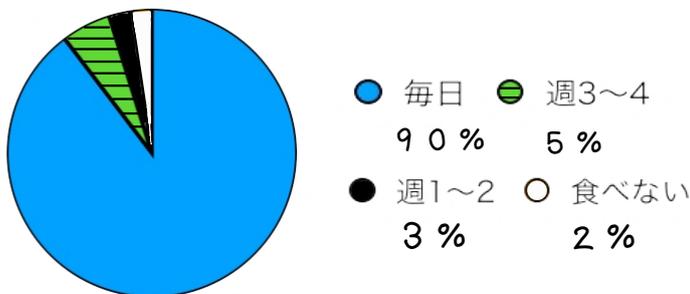
毎日給食を食べられることに感謝しましょう



給食委員の活動

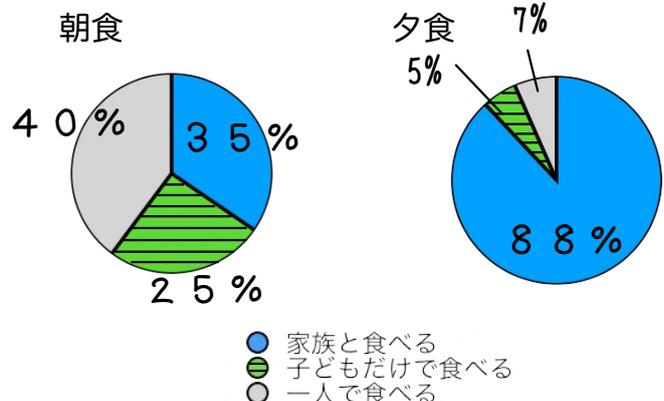
12月に給食委員会で生活習慣調査を行いました。主に食生活について調査をしました。その結果の一部をお知らせします。

Q1 朝食を食べていますか？



朝食を毎日食べている生徒の割合は、90%で、多くの生徒が朝食を食べる習慣が身についているようです。また、食べないと答えた生徒の理由は、「時間がないから」がもっとも多かったです。

Q2 食事は誰と食べますか？



誰かと食事を共にすることを「共食」といいます。調査結果から、朝は共食の時間が取りにくいようです。土日など休みの朝には、ぜひ家族で食事をしながら、ゆっくり過ごせる時間をもって下さい。